

勤医協中央病院をご利用いただいているみなさまへ
大切なお知らせ(必ずお読みください)

6月23日に集団感染の収束を確認しました 6月24日から通常診療体制になります

5月1日、勤医協中央病院で5西病棟に入院中の患者様から新型コロナウイルスの陽性が確認されました。5西病棟を中心とした職員への濃厚接触の可能性が完全に否定できず、健康観察、自宅待機が必要と判断しました。このため病棟機能の維持のために多くの職員が応援勤務を行い、体制確保が難しいことから5月17日まで診療制限を行いました。

5月21日から、あらたに医師3名、看護師7名および入院患者様6名から新型コロナウイルスのPCR検査陽性が確認されました。いずれも5月中旬に5西病棟に勤務、入院をしていたことから、当院では5西病棟で集団感染が発生したと判断し、札幌市保健所と合同の対策本部を設置、国立感染症研究所の支援も得ながら、感染の全容を明らかにするとともに、感染拡大防止の対策強化をすすめました。

保健所からの助言を受け、濃厚接触者をはじめ、感染の可能性を否定できない入院患者様、職員についてPCR検査を行いました。5西病棟に関係しない感染は認められませんでした。しかしながら、健康観察が必要な職員が多いことから、2度目の診療制限を行いました。

関係する職員の多くが健康観察を終了することにもない、6月10日より診療の制限を徐々に解除してまいりました。院内での最後の発生は5月25日、患者様で自宅での健康観察中に発生したのは6月5日が最後でした。6月23日までに全員の健康観察を終えて、集団感染の収束を確認しました。この間に、感染対策を強化して、6月24日からすべての診療を再開いたします。この間、患者様をはじめとして、ご利用いただいているみなさま、地域のみなさまにご心配とご迷惑をおかけしましたことをこころよりお詫び申し上げます。

また、当院の感染発生が報道されてから、自治体のみなさま、企業・団体のみなさま、地域のみなさま、当院をご利用いただいているみなさまから、あたたかいご支援、励ましのメッセージなどをたくさんいただき、職員が勇気づけられました。感謝の気持ちを忘れずにこれからも診療してまいります。

勤医協中央病院では、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、来院されるみなさまに下記のことをお願いしております。おそれいりますがご協力をお願いいたします。

来院されるみなさまへのお願い

入館時の手指衛生について

- ・当院にお入りになる際は、必ず消毒剤を使用して手指の消毒をお願いします。
- ・また、院内では必ずマスクの装着をお願いします。

入館時の検温実施について

- ・当院にお入りになる際は、検温にご協力をお願いします。

入院患者様への面会について

従来どおり面会は禁止ですが、病院から来院をお願いしたもの、病状や手術の説明、手続きなど来院許可がある場合は、2名まで立ち入りを許可します。

立ち入りにあたって、下記の点についてご協力をお願いします。

- ①来院許可がある方でも「入館許可証」がない方の立ち入りはできません。
- ②1階エレベーターホールで職員・警備員の指示に従い、手続きをお願いします。
- ③院内滞在中は発行された入館許可証を見える位置に明示ください。
- ④マスクの着用・手指消毒（または手洗い）を徹底してください。
- ⑤日常生活用品の受け渡しは、週1回程度を目安に病院職員が行います。
事前に希望を病棟にお知らせください。

2020年6月24日
勤医協中央病院
院長 鈴木 隆 司